

おあしす



大館市立第一中学校
〒01710866
大館市北神明町10-1
☎42-4177
校長・内藤捷美
生徒数・746人
創立・昭和22年

ホームページアドレス

<http://www.akimedia.or.jp/~1chu/index.html>

○この編集は部活動の一環として、放送部・美術部が行いました。



英友 忍
知愛 耐
校訓

五十一周年目を

踏み出して

第一中学校

我が大館市立第一中学校は昭和二十二年に大館町立大館中学校として発足しました。そして昭和二十六年、学校名を大館市立第一中学校と改め、その後、昭和五十四年に現在の新校舎へ移転しました。それから五十年、一中生は輝かしい伝統を築きあげてきました。今年には創立五十一周年。新しい第一歩を踏み出すときです。五十年の歩みとともに生徒会活動も充実してきました。近年では商店街へのごみ箱設置や海外救護運動などのボランティア活動に取り組んでいます。特に老人ホームへの施設訪問では希望者が多く、抽選で参加者を決めていくくらいです。こういう良い傾向は今後の生徒会活動に大きく影響を与えてくれるものと思います。このような私たちを支え、指導してくれる先生方もたいへん若くエネルギーに満ちあふれています。一中は未来に向かって努力し続けます。

一年生 体験学習

五月二十六日、私たち一年生は各班に分かれて、牧場やお菓子屋さん、デパートなど、たくさんの方の仕事を体験してきました。この体験学習にはいろいろな職業に関心をもち、自分の将来について考えようという目的も含まれています。私の班では朝六時五十分集合し、バスで雪沢牧場まで行きました。そこでは牛小屋の掃除や牛の放牧など、牛の世話を体験しました。お世話してくれた牧場のおじさんはとても助かったと言ってくれました。何か心の奥が温かくなったような気がしました。この体験で得た、目に見えない大きなものはずっと心に残ると思います。働いている人たちの苦勞が改めて見えた体験学習でした。協力してくれた皆さん、私達を研修させてくれたお店の方々……、そして先生方、ありがとうございます。

「イメージランド大館 in '98」



ヨシビニで初めてレジに触りました

「探ろう、学ぼう、楽しもう ずばらしき北東北を！」



岩手 銀河高原でのそば作り

二年生 体験学習

二年生は、五月二十七日に北東北三県（青森、秋田、岩手）の各地で体験学習をしました。今年には昨年の大館市内より範囲が広がったということで、私達も多くのことを学びました。ある班は秋田の琴丘町で土笛作りを体験しました。そのほかにも岩手の銀河高原でそばを作ったり、弘前のねぶた村で土鈴作りに挑戦したりするなど、それぞれの班がたくさんさんの体験をしました。また、私達は勤労体験のほかに社会のルールやマナーをたくさん知ることができました。例えば電車のシルバートシートの意味や時間を守ることの大切さ、そして集団行動の難しさなど、今までの生活では気にならなかった皆さんのことが改めて大切だとわかりました。これからは、体験学習で学んだことを毎日の生活に生かしていきたいです。

三年生 修学旅行

三年生は、五月二十六日から二十九日にかけて修学旅行へ行ってきました。福島、栃木の二グループに分かれ、それぞれの文化や伝統に触れてきました。旅行の日程は、一日目が各クラスごと、二日目は班ごとの研修でした。ほとんどの班が交通手段を徒歩としていたので、かなりの距離を歩き、その地方独特の街並みを味わったと思います。宇都宮でのギョウザ作り、日光での木彫り、かんびょうの皮を使ったお面作り、仙台でのかまぼこ作りなど、それぞれの班で貴重な体験をしてきました。この修学旅行を終えて、私達三年生は楽しかった思い出とともにさまざまな文化に直接触れたことを実感しています。クラスの団結力が増し、以前にも増して友人を思いやる気持ちが高まりました。この思い出を一生の宝物にしていきたいです。

「To Make Memories '98」 ～心のたからをもうひとつ～



日光でのかんびょうの皮を使ったお面作り

「おあしす」は、内容、デザインなど、すべて学校側で作成し、学校の紹介、自慢などをしてもらおうコーナーです。

次回（8月16日号）は城南小学校が登場します。